

横浜市 教員のキャリアステージにおける人材育成指標<管理職版>

平成31年3月改訂

資質・能力		ステージ	副校長	校長	
管理職に求められる資質・能力	要素	視点			
管理職としての素養（情熱・人間性等）	リーダーシップ	人間性	○高い識見、倫理観及び人権感覚を有し、教育公務員としての模範を示すとともに、教育的愛情をもって教職員及び児童生徒を育成する。 ○確固たる教育理念に基づき学校経営にあたるよう、自らを省察し管理職としての資質・能力を向上させるために学び続ける。	○高い識見、倫理観及び人権感覚を有し、教育公務員としての模範を示すとともに、教育的愛情をもって教職員及び児童生徒を育成する。 ○確固たる教育理念に基づき学校経営にあたるよう、自らを省察し管理職としての資質・能力を向上させるために学び続ける。	
		使命感 責任感	○組織リーダーとしての使命感 ○組織リーダーとしての責任感 ○誇りと情熱	○責任感とともに、市民に信頼される学校づくりをするという使命や、誇りと情熱をもって職務を遂行する。	○最高責任者としての責任感とともに、市民に信頼される学校づくりをするという使命や、誇りと情熱をもって職務を遂行する。
		先見性	○情報収集 ○客観的な根拠に基づいた学校経営	○国や市から発信される情報や、教職員・保護者・地域等のニーズを積極的に収集し、客観的な根拠に基づいた現在及び未来の学校に必要な改善案を、校長に意見具申する。	○最新の社会や教育の動向及び教職員・保護者・地域等のニーズを積極的に収集し、客観的な根拠に基づいて現状の改善及び未来を見通した明確な学校経営ビジョンの方向性を打ち出す。
		判断力・決断力 実行力	○的確で迅速な判断・決断 ○傾聴 ○たゆまぬ改善	○正確で迅速な情報収集を基に状況把握をし、的確に対応策を判断するとともに、校長と連携しながら絶えず学校経営の改善を推進する。	○正確で迅速な情報収集を基に状況把握をしたり、意見具申等を傾聴したりして、的確な判断や決断をし、絶えず学校経営の改善を推進する。
		社会性	○人間関係構築力 ○市民意識 ○信頼	○それぞれの立場や考え方を尊重しながら、教職員・保護者・地域等に積極的に関わり、円滑な人間関係及び信頼関係の構築に努める。	○それぞれの立場や考え方を尊重しながら、教職員・保護者・地域等に積極的に関わり、円滑な人間関係及び信頼関係の構築に努める。
		学校経営者としての専門性	経営・組織マネジメント	学校経営ビジョン	○学校経営ビジョンの構築と共有 ○持続可能な学校への変革
学校経営の推進 学校評価との連動及び改善	○学校経営ビジョンを実現するために、中期学校経営方針に基づいて、教育活動の状況を的確に把握しながら、評価及び改善を推進する。			○学校経営ビジョンの実現に向け、中期学校経営方針に基づいて教育活動の状況を的確に把握しながら、評価及び改善をする。 ○学校評価を踏まえながら学校経営の方策を打ち出す。	
教育課程	○社会に開かれた教育課程 ○カリキュラム・マネジメント			○学校の特色を生かした教育課程の編成・実施・評価・改善の視点を教職員に示し、児童生徒に資質・能力を育むための教育課程の編成等について教職員に指導・助言し、カリキュラム・マネジメントを推進する。	○「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて家庭や地域と目標やビジョンを共有し、学校の特色を生かした教育課程の編成・実施・評価・改善を図るため、組織的にカリキュラム・マネジメントを推進する
授業改善	○児童生徒の日々の学びの姿である「じっくり考え 高め合い次につなげる確かな学び」に照らして授業改善における課題を把握し、研修体制などの改善策を考え、組織的な授業改善を推進する。			○学校として育成を目指す資質・能力を踏まえた授業改善の方向性を示し、学校全体で授業力向上に取り組む組織風土を構築する。	
人権尊重 共生	○児童生徒指導 ○人権教育 ○インクルーシブ教育			○人権教育・インクルーシブ教育・児童生徒指導等を充実させ、「だれもが」「安心して」「豊かに」生活できる学校づくりを推進する。 ○いじめを許さない組織風土づくりを構築する。 ○不登校児童生徒一人ひとりの状況に応じた組織的な支援体制と、多様な教育機会の確保に努める。	○人権教育・インクルーシブ教育・児童生徒指導等を充実させ、「だれもが」「安心して」「豊かに」生活できる学校づくりを推進する。 ○いじめを許さない組織風土づくりを構築する。 ○不登校児童生徒一人ひとりの状況に応じた組織的な支援体制と、多様な教育機会の確保に努める。
組織運営 安全配慮義務 危機管理	○組織運営 ○法令遵守 ○教職員の働き方 ○業務改善 ○危機管理体制の整備			○学校教育目標の実現のための組織運営の構築に向け、各組織の目標の実現状況を把握し、教職員に指導・助言をする。 ○法令遵守についての高い意識を自らがもつとともに、法令等に基づいた適正な学校経営のための体制づくりや教職員への指導・助言をする。 ○職場環境や業務の改善及び意識の改革を図り、積極的に教職員へ働きかけ、教職員が心身ともに健康な状態で業務を遂行できるようにする。 ○教職員一人ひとりの危機管理意識を高め、対応能力の向上を図るために、積極的に働きかけるとともに、日頃から危機の「予見」「回避」「対応」及び「再発防止」のための体制づくりを推進する。	○学校教育目標の実現のための組織運営の構築に向け、内部及び外部環境を把握し、強みを生かした効果的かつ効率的な組織をつくり、推進する。 ○法令遵守についての高い意識を自らがもつとともに、法令等に基づいた適正な学校経営のための体制を構築し、推進する。 ○職場環境や業務の改善及び意識の改革を図り、教職員が心身ともに健康な状態で業務を遂行できるような組織運営を行う。 ○教職員一人ひとりの危機管理意識を高め、対応能力の向上を図るために、学校の実情を踏まえた「危機管理マニュアル」を構築し、常に組織的に改善する。
人材育成	学校運営上の実務管理（施設・予算・事務等）		○学校の実態に応じた教育環境整備や事務職員と連携した予算の執行管理、ICTを活用した事務処理等を適正に行う。	○学校の実態に応じた教育環境整備や予算の執行管理、事務処理等を監督するとともに、人的・物的・財政的・情動的な資源を効果的・効率的に活用し運用するための方策を示す。	
	教職員のサービスの監督 教職員の心の健康管理		○教職員の職務上及び身分上の義務について、サービスの監督を適切に行う。 ○教職員のメンタルヘルスの実態把握に努め、必要に応じて適切な対応を行う。		
	チーム学校を推進するリーダーの育成		○目標の実現に向け、チーム学校を推進するために、教職員一人ひとりが同僚性を高め、リーダーシップを発揮できる状態をつくるリーダーを育成する。		
連携	資質・能力の把握と方針の策定 的確な指導・助言		○教職員一人ひとりの資質・能力や校外研修への取組状況を適切に把握し、自己啓発への意欲を高めるとともにキャリアステージに応じた指導・助言をする。	○教職員一人ひとりの資質・能力や校外研修への取組状況、自己啓発への意欲を適切に把握し、キャリアステージに応じた育成のための計画を立てるとともに指導・助言をする。	
	校内人材育成の推進		○校内における組織的な人材育成と校外研修等が連動した人材育成の仕組みづくりに努め、日々実態を把握し、指導・助言をする。	○校内における組織的な人材育成と校外研修等が連動した人材育成の仕組みをつくり、評価・改善を通して、校内人材育成の推進をする。	
課題対応	教育課題の組織的かつ計画的な解決		○本市の教育課題を理解するとともに、学校や地域の実態に応じた課題を把握し、その解決に向け、組織的かつ計画的に取り組む。	○チーム学校の理念の下、積極的に家庭・地域・関係機関等の力を学校経営に生かして、学校の課題解決に向けた協働や教育活動の体制を構築する。	